

じてんしゃ 自転車クイズ

平成 27 年 3 月

歩行者と自転車のまちづくりニュース

第6号



歩行者と自転車を優先するまちづくりに向けて…

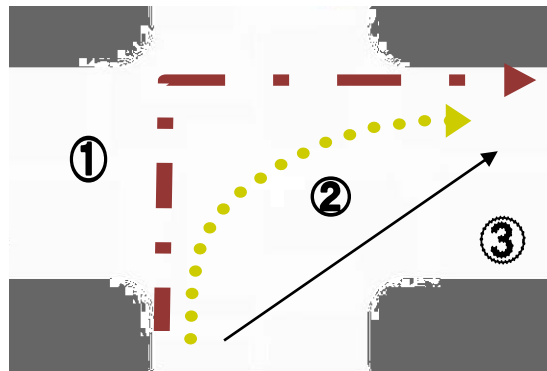
クルマ中心から公共交通、自転車、徒歩で・・・という生活に
転換してみましょう。

発行：歩行者と自転車を優先するまちワークショップ

事務局：逗子市 環境都市部 環境管理課

問1 各交差点での右折方法で正しいと思う（ ）に○を書きましょう。

(1) 信号機の無い交差点



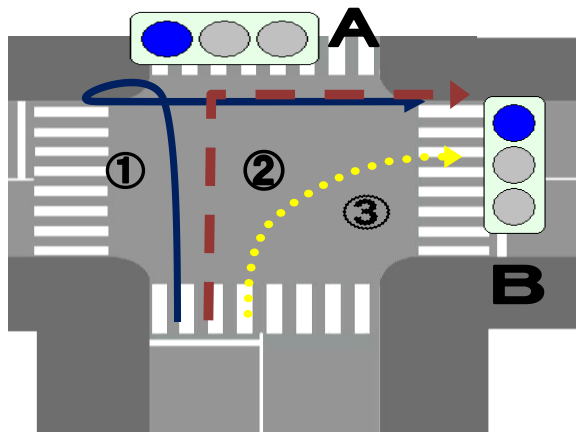
僕は①。自転車は車道の左端を走るルールだから、守って走ると大回りになるよ。()

私は②。自転車は車両だから、他の車と同じように右折するの。()

③だよ。交差点の中は事故が多いから一番短い距離で走ると良いよ。()



(2) 信号機のある交差点



①です。信号機のある交差点は2段階で右折をします。Aの青信号で直進して反対側で止まり、右に向きを変えてBが青信号になったら直進します。()

②です。信号機が無い交差点と同じ、Aが青信号になったら、自転車の左端を走るルールを守って右折します。()

③です。Aの青信号で、他の車と同じように右折します。()



問2 下の絵は自転車のルール違反です。()に入る数字を選びましょう。

2人乗り



()万円
以下の罰金または
料

かさ差し運転



()万円
以下の罰金

- 1
- 5
- 10
- 3
- 100
- 2
- 7
- 4

ここから
えらぼう

並んで運転をする



()万円
以下の罰金または
料

一時不停止



()ヶ月
以下の懲役または
()万円
以下の罰金

答えは中面をみてね!

ゾーン30 池子2丁目地区に時速30kmの速度規制が設定されました。

池子小学校などからの要望により、交通安全対策として、池子2丁目地区にゾーン30規制を平成26年11月から設定しました。区域内の速度規制により歩行者などの安全を確保する事に加え、抜け道利用の抑制が期待できます。ご理解ご協力をお願いします。



ゾーン30 区域には入口に
標識と路面標示があります!

広報すし平成26年12月号「逗子警察24時」より

今年も「じてんしゃあんぜん教室」を開催します!

じてんしゃあんぜん教室を行います～じてんしゃのルールを楽しく学ぼう!～

日時：平成27年3月28日(土) 11:00～15:00 ※荒天中止

場所：逗子小学校校庭「第9回子どもフェスティバル」内

昨年も好評だった子ども自転車安全教室を今年も開催します。子どもたちが安全、安心、そして楽しく自転車に乗れるように、クイズや簡単なコースの試走を体験していただきます。小さなお子様でも乗れるペダル無しのランニングバイクもご用意。参加記念品有り。

●小学生への『おもしろコースでたのしく学ぼう』

逗子小の校庭に、面白真面目なコースが出現!
楽しく、面白く、正しいルールを学ぼう!
※自分の自転車で来てください。

●幼児向けの『ランニングバイクでじてんしゃレッスン』

ランニングバイク(ペダルのない自転車)体験をしてみよう!(2歳～未就学児対象)
自転車乗り方教室も!

道路標識が覚えられる

ハッピーイースター エッグハンティング



3/27(金)～29(日)の子どもフェスティバル会場内に隠された卵を見つけてクイズを解くと素敵な賞品や、「歩行者と自転車のまちステッカー」がもらえるよ!こどもフェスティバル総合受付で回答紙をゲットしてね!

歩行者と自転車を優先するまちアクションプラン 重点プログラム

歩行者と自転車を優先するまちの実現へ向けた第一歩として、平成 26 年 3 月にアクションプランを策定しました。

JR 逗子駅周辺地区 歩行者と自転車のまち重点プログラム①

限られた道路空間の中で、歩行者・自転車・自動車をどのように棲み分け、共存していくのかといった方策を検討し、具体的実施していきます。

ルール・マナーを守ったおもいやりのあるまち重点プログラム②

全ての道路利用者が、歩行者をまず第一に優先しルール・マナーを守ることで、秩序ある道路空間の利用を実現していきます。

* 歩行者と自転車を優先するまちアクションプラン 平成 27 年度の取り組み *

平成 25 年度末に策定したアクションプランについては、平成 26 年度に商工会、警察等の関係機関へ説明し、協力依頼をしてきました。また、アクションプランの推進のため、シンポジウムの開催、周知用ステッカーの作成、ツール・ド・逗子、カーフリーデーへの後援・協力をおこなってきました。

平成 27 年度も同様に、市民、商工会、警察等が一体となって、重点プログラムを中心に事業を推進するため、広報、ホームページ、チラシ等による周知に努めたいと思っています。

重点プログラム①における道路の拡幅などのハードの整備は一朝一夕に進むものではありません。できることから始めようと、限られた道路空間の中で、各地域における特色を生かしながら、歩行者・自転車・自動車をどのように棲み分け、共存していくかといった方策を検討していきたいと考えています。

このプランの推進には、現在、市民と市で実施しているワークショップをベースに、今後はさらに、商店会、警察、交通事業者、道路管理者など一体となって連携、協力、協働していくことが必要となってきます。

「臨時駐輪場」 ご存知ですか？

商店街で買い物をされる方用の
無料「買い物客用臨時駐輪場」あります！

開設時間：10時から17時半まで

場所：亀岡八幡宮裏（逗子5丁目1006-12）



交通ルールを守ってスタンプラリー！ ◆◆◆第7回ツール・ド・逗子 ただいま企画中！

自転車安全教室を受講して、自転車や徒歩で逗子市内外を巡り、「スタンプを集めると抽選で景品を贈呈」というイベントです。自転車の交通ルール・マナーをしっかり習得して安全に通行していただくことと、逗子市内外の素敵な場所を紹介することを目的としています。

今年も6月上旬に開催企画中です。

市内の交通問題をみんなで考える！

●●●逗子カーフリーデー2014 たくさんのご意見いただきました！

9月16日から1週間、昨年の「モビリティウィーク&カーフリーデー」は「私たちのみちは、私たちの選択で」をテーマに世界2013都市が参加しましたが、逗子では「シェア the 道路！（皆が得する道路の使い方）」をサブテーマに「まちなか交通アンケート」を実施しました。この活動は、過度に依存した「車の使い方」を皆で一緒に考えていくというものです。逗子駅周辺の交通について多くの方が問題ありと考え改善の必要を感じていることがわかりました。

今後も、「歩行者と自転車にやさしい逗子の交通環境」について考えていきたいと思ひます。

主催：歩行者と自転車のまちを考える会

▲▲▲「シンポジウム」開催しました！

平成 26 年 9 月 23 日（祝・火）、アクションプランを市民のみなさまに広く知ってもらうことを目的としたシンポジウムが開催されました。

歩行者・自転車・自動車の共存をテーマに、地区交通・交通まちづくりの専門家である埼玉大学大学院教授の久保田尚氏による基調講演と、市長を交えたパネル・ディスカッションが行われました。

多くの住民の皆さんが出席し熱心な意見交換がおこなわれました。逗子警察署や京浜急行バスからもご出席いただき、質問にも丁寧に答えていただきました。

事後アンケートでも、「今後も継続してこのような場が必要」という声があがり、今後地元とともに具体的な施策を実行に移す「重点プログラム」のキックオフとなりました。



パネルディスカッションで逗子市の街づくりの可能性を語る

自転車クイズ 解答

問 1 (1) 答えは① 「自転車は原則、車道左端」

(2) 答えは① 信号機のある交差点の右折方法は、「青信号で交差点左端に沿って十分速度を落とし、向こう側の角まで直進し、角の手前で後方の安全を確かめ一旦止まり、その地点で自転車から降りて自転車の向きを変えて発進の準備をする。対面する信号が青になってから前後左右の安全を確かめ、交差点の左端に沿ってゆっくり進む」と二段階右折します。

問 2 「2人乗り」 (2) 万円以下の罰金または科料
「かさ差し運転」 (5) 万円以下の罰金
「並んで運転する」 (2) 万円以下の罰金または科料
「一時不停止」 (3) ヶ月以下の懲役または
(5) 万円以下の罰金

